

令和7年度 建設コンサルタント業務委託 総合評価実施結果

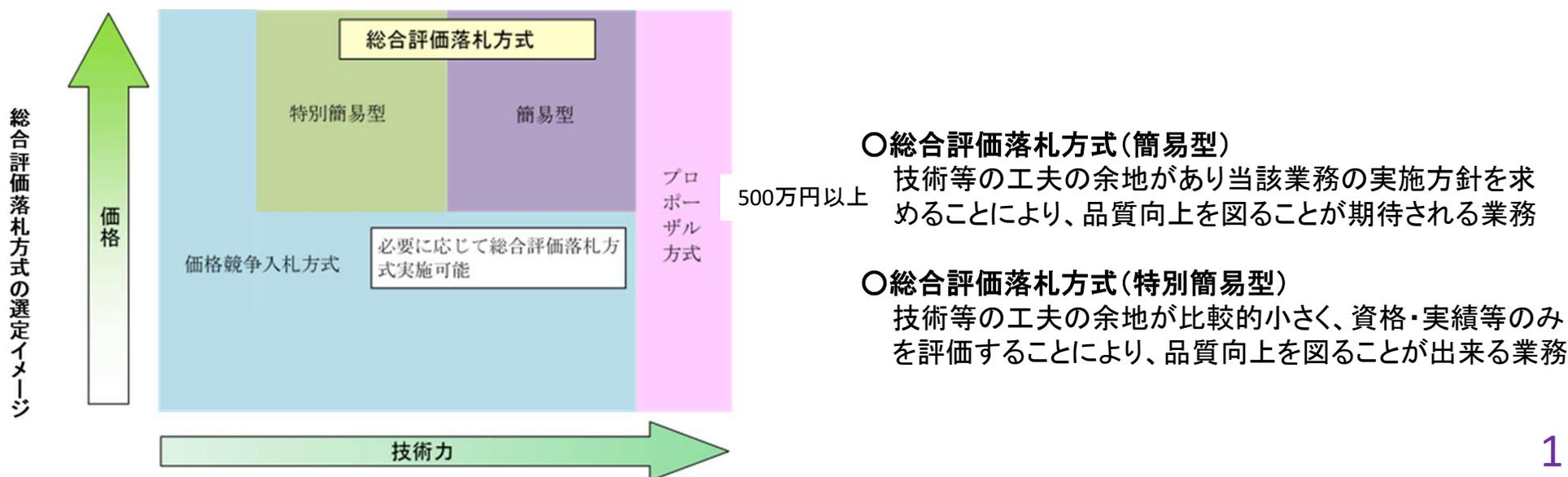
令和8年3月10日
山梨県総合評価委員会



山梨県

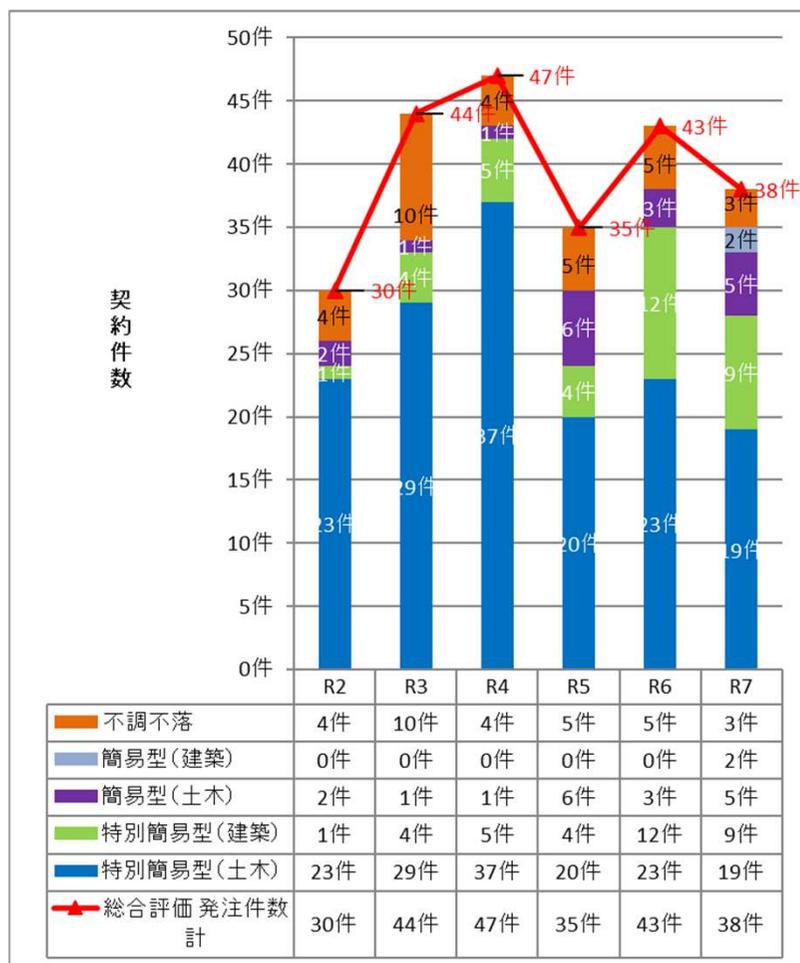
令和7年度の総合評価実施方針(建設コンサルタント業務) 令和6年度第2回総合評価委員会で決定

1. 県土整備部が発注する予定価格5百万円以上の建設コンサルタント業務について試行する。
2. 技術等の工夫の余地があり当該業務の実施方針を求めることや資格・実績等を評価することにより、品質向上を図ることが期待される業務
3. 試行件数は、各建設事務所及び支所、営繕課ごとに5件程度、特設事務所を含め全体で40件(土木35件、建築5件)程度とする。
4. 総合評価落札方式の型式については、実施方針、実績等を評価する簡易型と実績等のみを評価する特別簡易型の2種類とする。
5. 低入札価格調査制度を導入し、ダンピング受注の防止を図る。
6. 試行する業務については、一般競争入札を導入する。
7. 意見聴取は工事にあわせ、毎週木曜午後2時から防災新館で実施、木曜日が祝祭日の場合は、前後に実施する。
8. 令和7年度第1回山梨県総合評価委員会開催を9月、第2回委員会開催を3月に予定する。

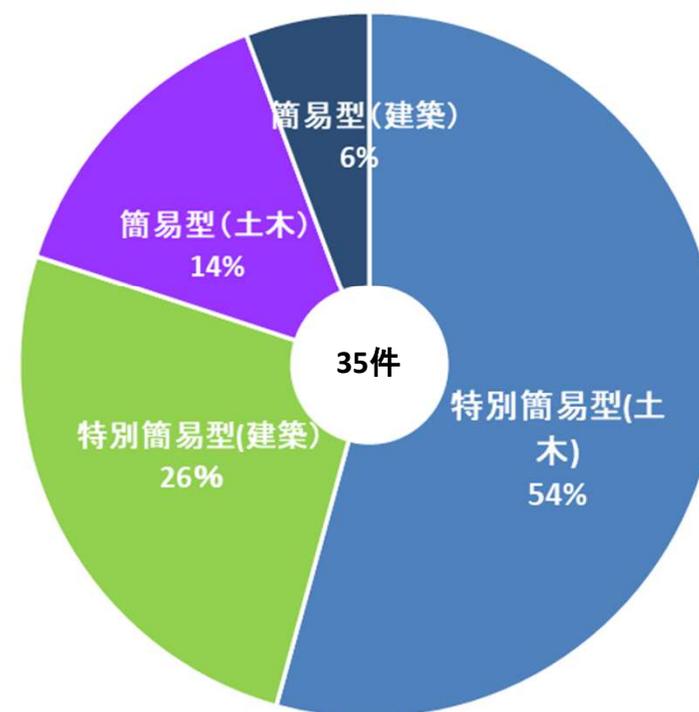


令和7年度実施状況

1. 総合評価落札方式を適用し契約した案件は、県土整備部で発注する建設コンサルタント業務 **38件**
2. 型別の件数・割合内訳は、特別簡易型 **31件(82%)**、簡易型 **7件(18%)**



R7(実績) 総合評価実施状況(型別)



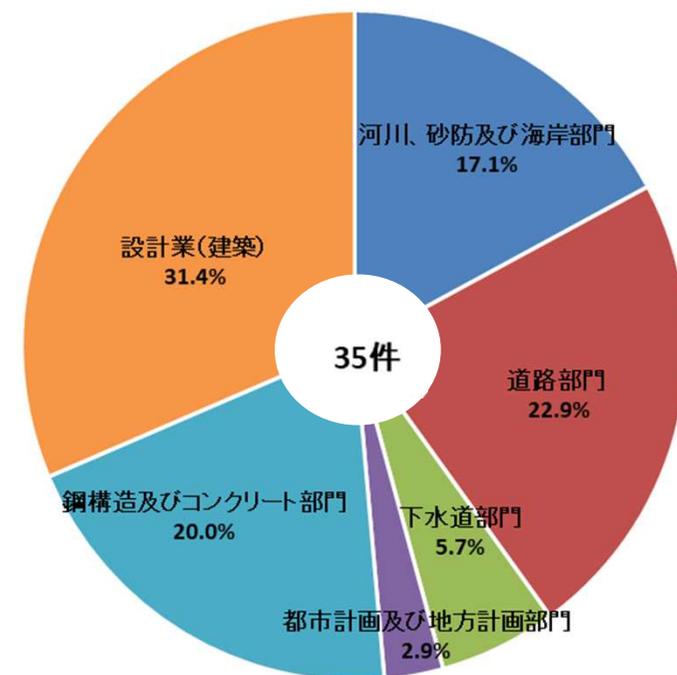
建設コンサルタント業務から試行を開始(県土整備部のみ)

令和7年度実施状況

1. 業種・部門別では設計業(建築)が**11件**/35件(約**32%**)と最も多く占める。
2. 次に、建設コンサルタント業(道路部門)が**8件**/35件(約**23%**)と多く、その他についてはR6年度と同様の傾向。

R4(実績)総合評価実施状況(業種・部門別)

業種・部門別	件数				合計	割合
	特別簡易型(土木)	特別簡易型(建築)	簡易型(土木)	簡易型(建築)		
河川、砂防及び海岸部門	4	0	2	0	6	17.1%
道路部門	5	0	3	0	8	22.9%
下水道部門	2	0	0	0	2	5.7%
都市計画及び地方計画部門	1	0	0	0	1	2.9%
鋼構造及びコンクリート部門	7	0	0	0	7	20.0%
設計業(建築)	0	9	0	2	11	31.4%
合計(件数)	19	9	5	2	35	100%
割合	54.3%	25.7%	14%	5.7%	100%	
	80%		20%			

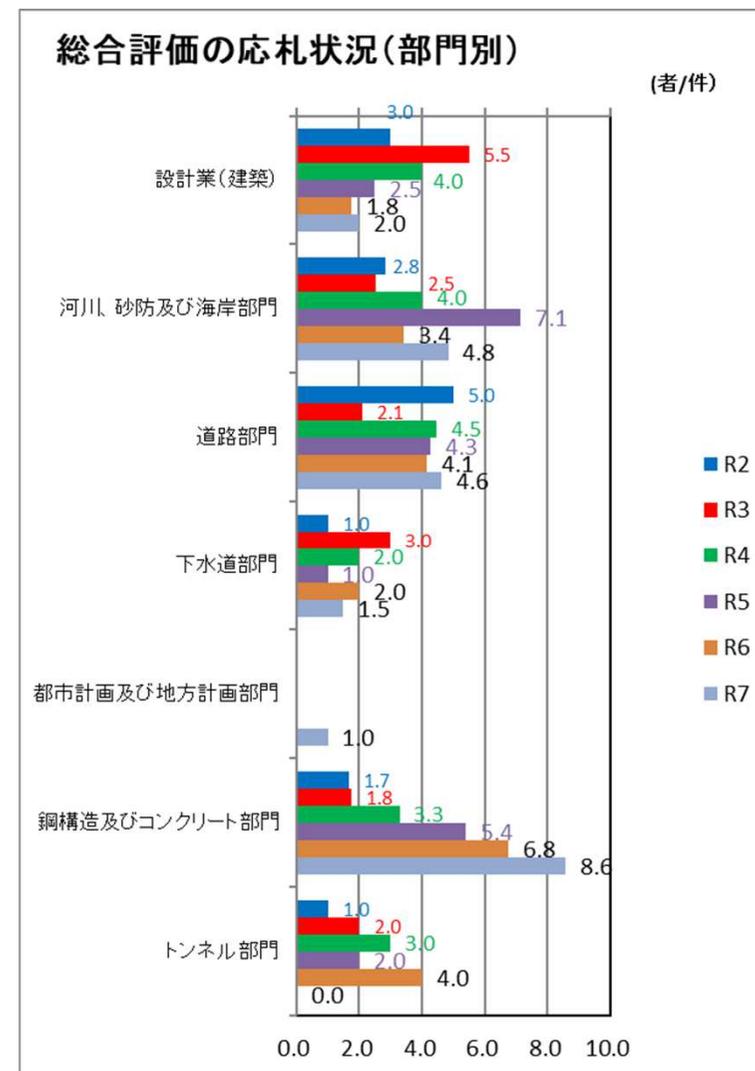
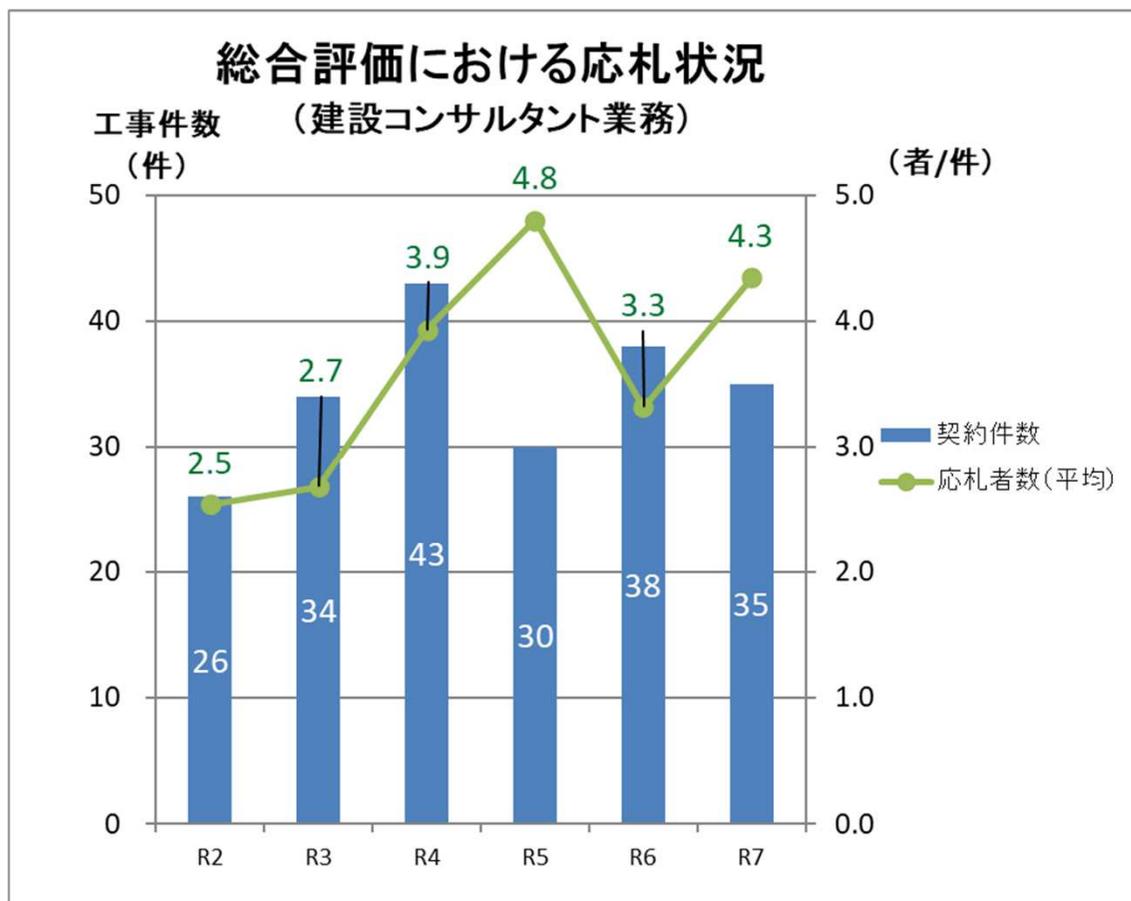


予定価格500万円～1000万未満の建設コンサルタント業務において、河川、砂防及び海岸部門及設計業(建築)を対象とした実施が増加した。

※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象

令和7年度実施状況

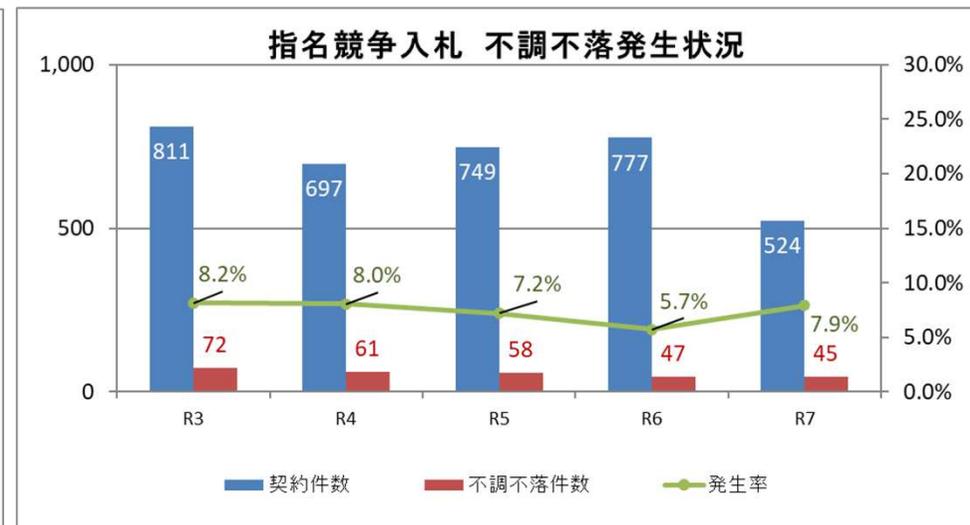
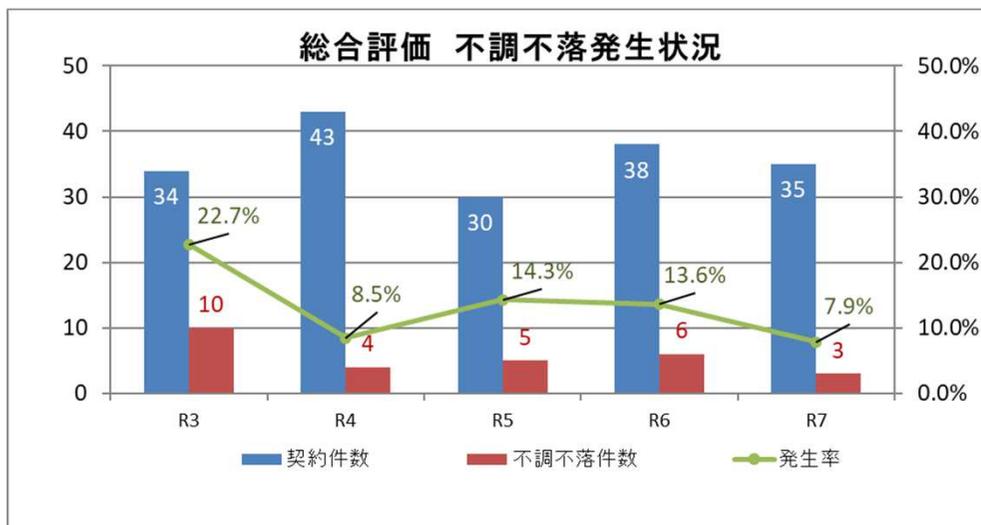
1. 平均応札者数は**4.3者** R6年度**3.3者**と比べ、**1%増加**
2. 業種部門別では、下水道部門及び設計業(建築)で応札者が少ない。
3. 下水道部門を除く、すべての部門で平均応札者数が増加し、総合的な平均応札者数が**4.3者**と増加した。
なお、設計業(建築)を除く平均応札者数は4.9%



※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象

令和7年度実施状況

1. 総合評価: 不調**1件**・不落**2件**の発生率は **7.9%**
2. 指名競争入札: 不調**42件**・不落**3件**の発生率は**7.9%**
3. 指名競争入札と総合評価入札における不調不落発生率は同様の傾向



【総合評価 不調1件】

- 設計業(建築)(県内) 1件

【総合評価 不落2件】

- 設計業(建築)(県内) 応募者2者⇔低入札による辞退(1者)
書類不備による失格
- 設計業(建築)(県内) 応募者1者⇔書類不備による失格

【指名競争入札 不調42件】

- 建築設計(県内) 21件
- 建築施工(県内) 13件
- 測量 3件
- 他調査 2件
- 土木設計 1件
- 他設計 1件
- 他委託 1件

【指名競争入札 不落3件】

- 建築設計 1件
- 建築施工 2件

※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象

※不調とは応札者がいない(入札参加者不在も含む)こと。不落とは、応札者はいたが予定価格超過等により落札者が決まらないこと。

令和7年度実施状況(1社入札6件を除く)

1. 全契約件数29件のうち、技術評価点1位者が落札者となる割合は約**86%**(25件)、R6年度の**74%**に比べ**12%増**
2. 技術評価点順位1位かつ価格順位1位の者が落札者となる割合は、**28%**(8件)R6年度**22%**と比べて**6%増**
3. 技術評価点1位者かつ価格順位で1位でない。約**72%**(21件)が落札、**R6年度78%**と同様

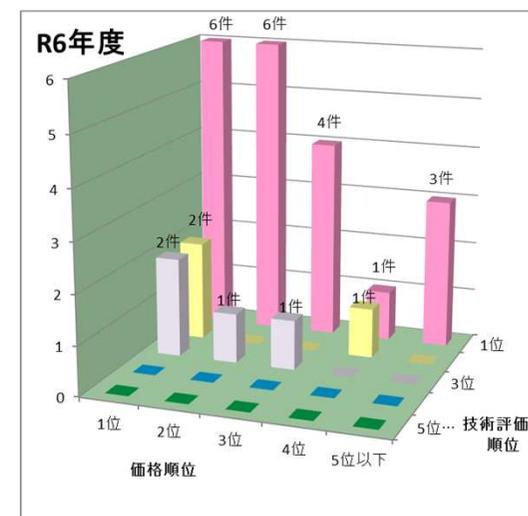
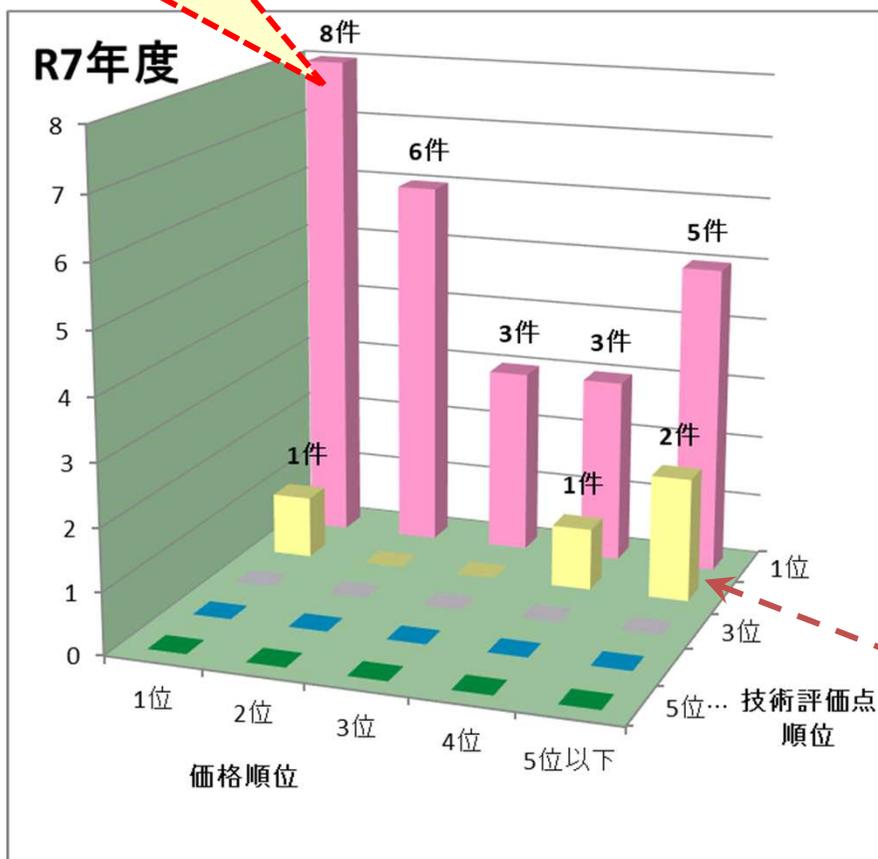
落札者の状況(技術評価点・価格順位からみた落札者の状況)

(1者入札11件を除く)

技術評価点1位・価格1位28%
(8件/29件)

(1者入札6件を除く)

(参考)



特別簡易型 土木(鋼構造物)

県内	順位			加算点	価格
	加算点	価格	総合		
A社	6	1	6	32	10,740,000
B社	4	3	4	38	10,762,000
C社	3	7	3	40	10,790,000
D社	2	5	2	44	10,770,000
E社	1	8	1	45	10,830,000
F社	5	5	5	37	10,770,000
G社	8	2	8	25	10,760,000
H社	7	3	7	30	10,762,000
I社	9	9	9	16	10,840,000
J社	10	10	10	13	13,300,000

低入札辞退

落札

※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象

落札者の状況（最低価格者以外が落札した割合）



令和7年度実施状況（1社入札6件を除く）

1. 総合評価落札方式で発注した**29件**のうち**20件（69%）**で最低価格者以外が落札
2. 最低価格者以外（技術評価点上位者）が落札する割合が、年々増加しているが、成績評定点に有意な変化は見られない状況

落札者の状況（最低価格者以外が落札した割合）

（1者入札6件除く）

	R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度			R7年度		
	発注件数	最低価格者以外の落札	左記の割合	発注件数	最低価格者以外の落札	左記の割合	発注件数	最低価格者以外の落札	左記の割合	発注件数	最低価格者以外の落札	左記の割合	発注件数	最低価格者以外の落札	左記の割合	発注件数	最低価格者以外の落札	左記の割合
特別簡易型（土木）	13件	4件	30.8%	22件	6件	27.3%	27件	16件	59.3%	15件	12件	80.0%	19件	15件	78.9%	17件	14件	82.4%
特別簡易型（建築）	1件	0件	0.0%	4件	4件	100.0%	5件	2件	40.0%	4件	2件	50.0%	6件	2件	33.3%	6件	2件	33.3%
簡易型（土木）	0件	0件	-	0件	0件	-	1件	0件	0.0%	6件	4件	66.7%	2件	0件	0.0%	4件	3件	75.0%
簡易型（建築）	0件	0件	-	0件	0件	-	0件	0件	-	0件	0件	-	0件	0件	-	2件	1件	50.0%
計	14件	4件	28.6%	26件	10件	38.5%	33件	18件	54.5%	25件	18件	72.0%	27件	17件	63.0%	29件	20件	69.0%

【最低価格者以外が落札した20件】

【土木】

特別簡易型 14件

- 河川・砂防及び海岸部門（県内外） 3件
- 鋼構造及びコンクリート部門（県内外） 7件
- 道路部門（県内外） 4件

簡易型 3件

- 河川・砂防及び海岸部門（県内外） 1件
- 道路部門（県内外） 2件

【建築】

特別簡易型（建築）

- 設計業（建築）（県内） 2件

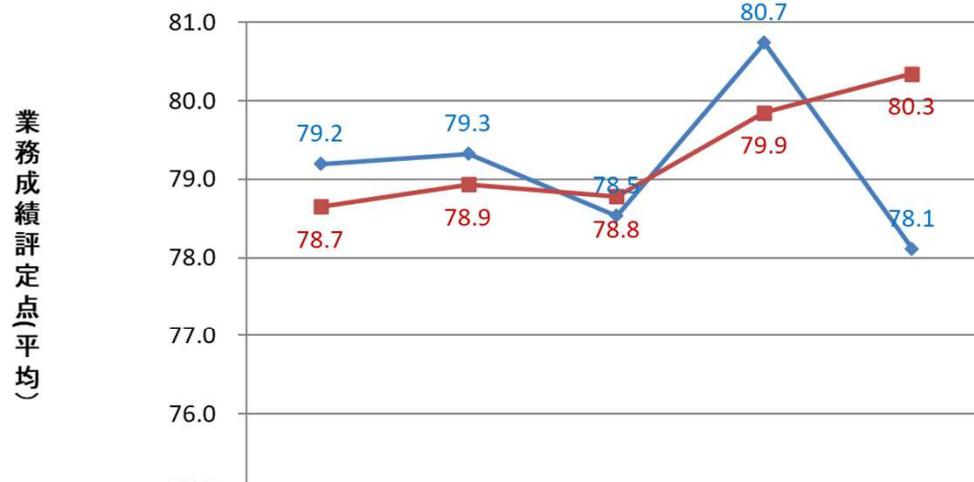
簡易型（建築）

- 設計業（建築）（県内） 1件

令和7年度実施状況

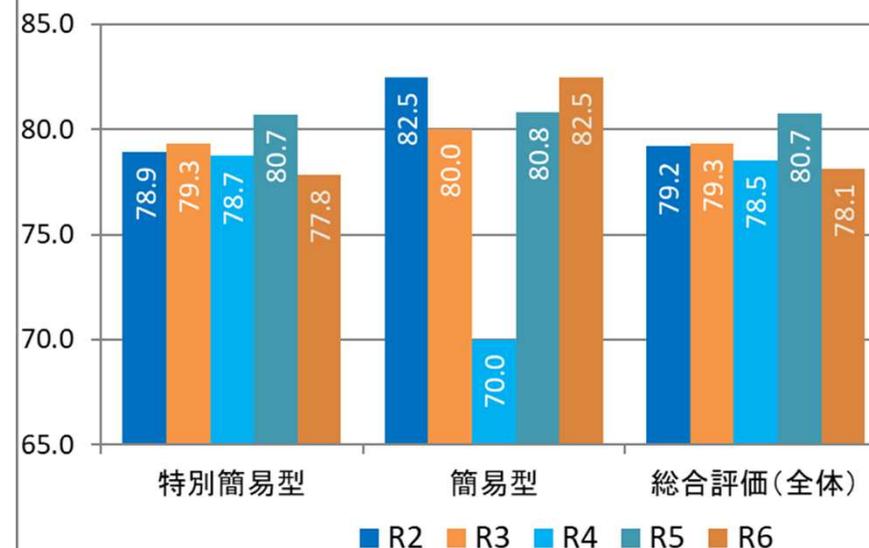
総合評価における完了案件はないため、令和7年度までに発注して完了しているものについて報告

指名競争入札と総合評価落札方式における業務成績評定点の比較



	R2	R3	R4	R5	R6
● 成績評定点(総合評価)	79.2	79.3	78.5	80.7	78.1
■ 成績評定点(指名競争)	78.7	78.9	78.8	79.9	80.3

総合評価タイプ別 業務成績評定点



	R2		R3		R4		R5		R6	
	総合評価	指名競争	総合評価	指名競争	総合評価	指名競争	総合評価	指名競争	総合評価	指名競争
最高点	84	91	84	87	82	89	85	89	87	90
最低点	74	66	74	61	65	64	76	66	65	64
完了件数	26	706	34	778	43	668	27	700	35	604
完了割合	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	99.6%	92%	81%
件数 計	732		812		711		730		786	
施工中件数	-	-	-	-	-	-	0	3	3	144
施工中割合	-	-	-	-	-	-	0%	0.4%	8%	19%
件数 計	-		-		-		3		147	

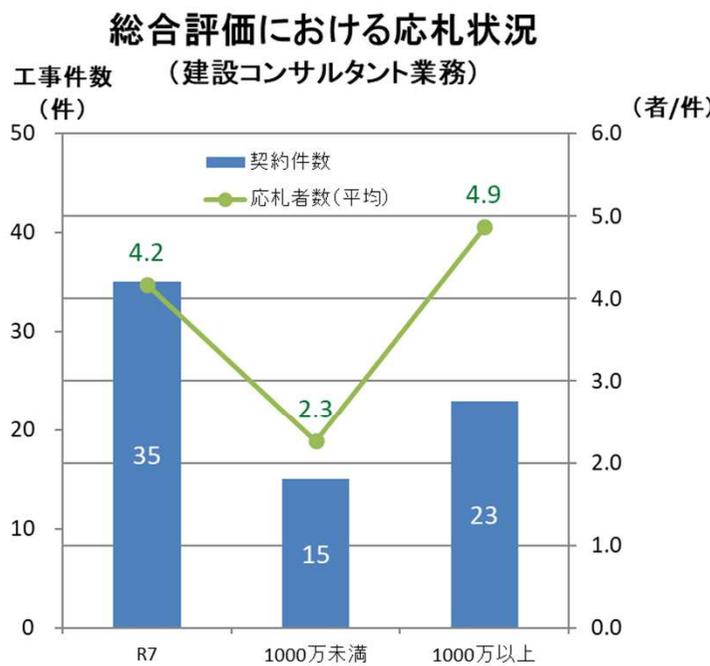
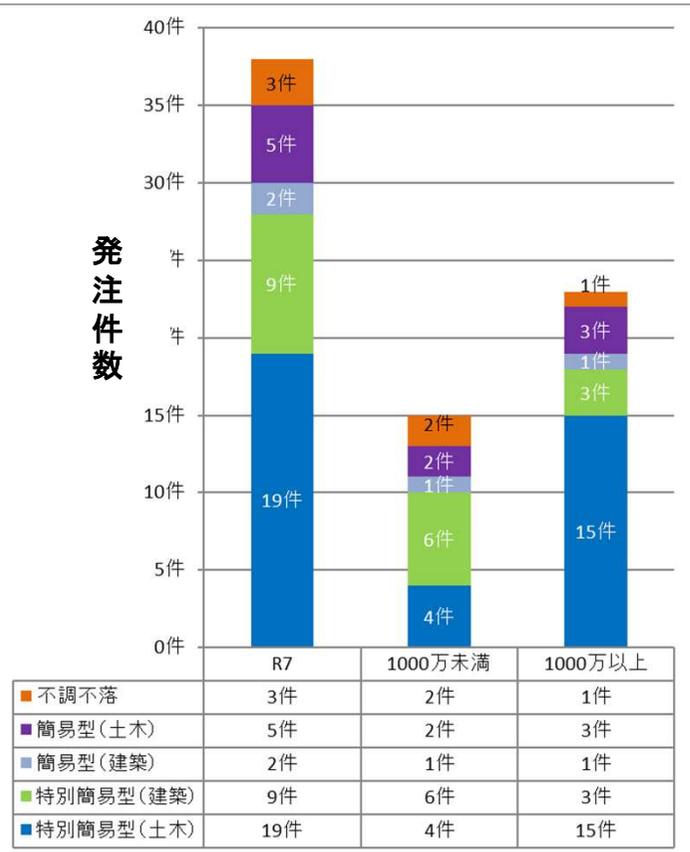
○ 検査日が令和5年4月1日以降の委託業務の成績評定から適用

- ・「山梨県委託業務成績評定要領」
- ・「山梨県委託業務成績評定要領 (建築設計・用地等補償)」

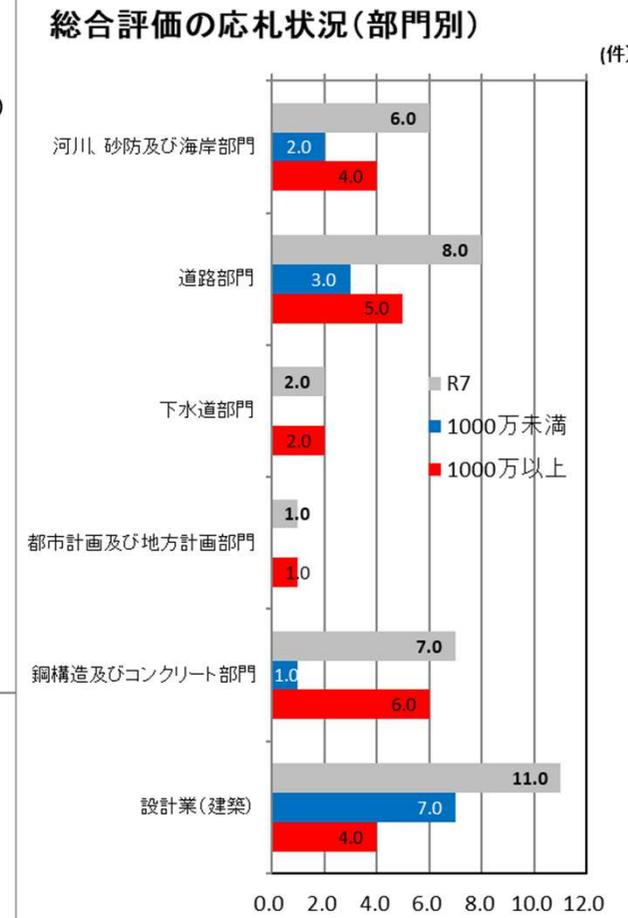
令和7年度実施状況

県土整備部の建設コンサルタント業務において、現行の予定価格1000万円以上を500万円以上として対象を拡大

⇒ 予定価格500万円以上1000万円未満の実施状況は、土木、建築ともに発注件数が増加している。



- 【1者応札 6件】
- 河川・砂防及び海岸部門(県内外) 1件
 - 下水部門(県内外) 1件
 - 都市計画及び地方計画部門(県内外) 1件
 - 設計業(建築)(県内) 3件



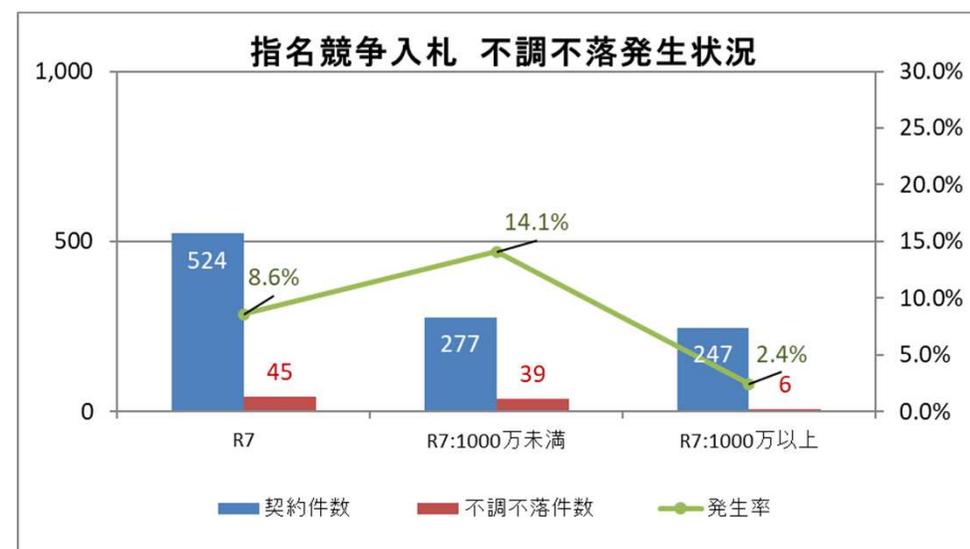
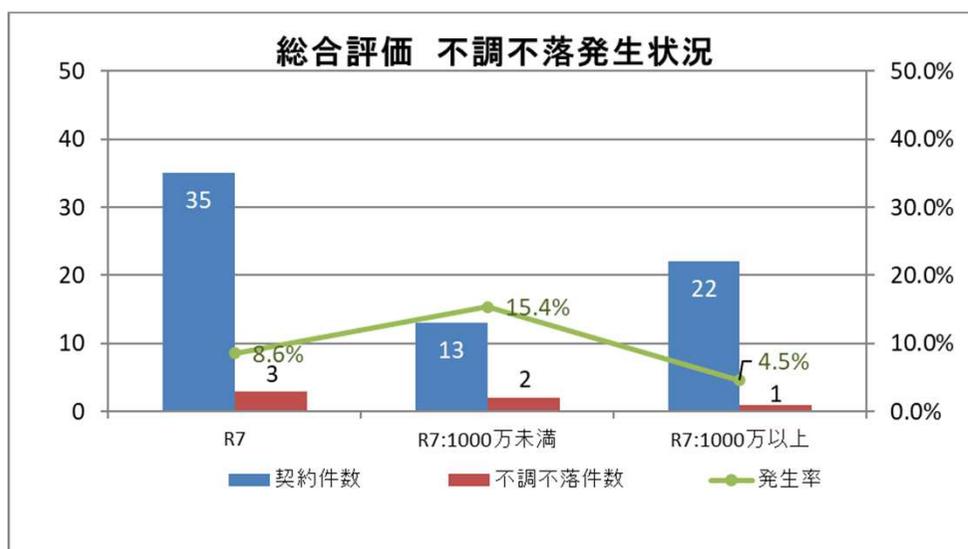
※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象

令和7年度実施状況

1. 総合評価不調・不落の発生率は、1000万円未満 **14.1%** 1000万円以上 **2.4%**

2. 指名競争入札における不調不落発生率よりも総合評価が高い傾向

⇒ 予定価格500万円以上1000万円未満と1000万円以上の不落は、低入札により辞退が主たるものであるため、予定価格による影響は少ない。



<総合評価>

【1000万未満の不調1件】

○設計業(建築)(県内) 1件

【1000万未満の不落1件】

○設計業(建築)(県内)
応募者1者⇔書類不備による失格

【1000万以上の不落1件】

○設計業(建築)(県内)
応募者2者⇔低入札による辞退(1者)
書類不備による失格

<指名競争入札>

【1000万未満の不調36件】

○建築設計(県内) 21件
○建築施工(県内) 13件
○他設計 1件
○他委託 1件

【1000万以上の不調6件】

○測量 3件
○他調査 2件
○土木設計 1件

【1000万未満の不落3件】

○建築設計 1件
○建築施工 2件

※県土整備部で発注する建設コンサルタント業務を対象